



JForex

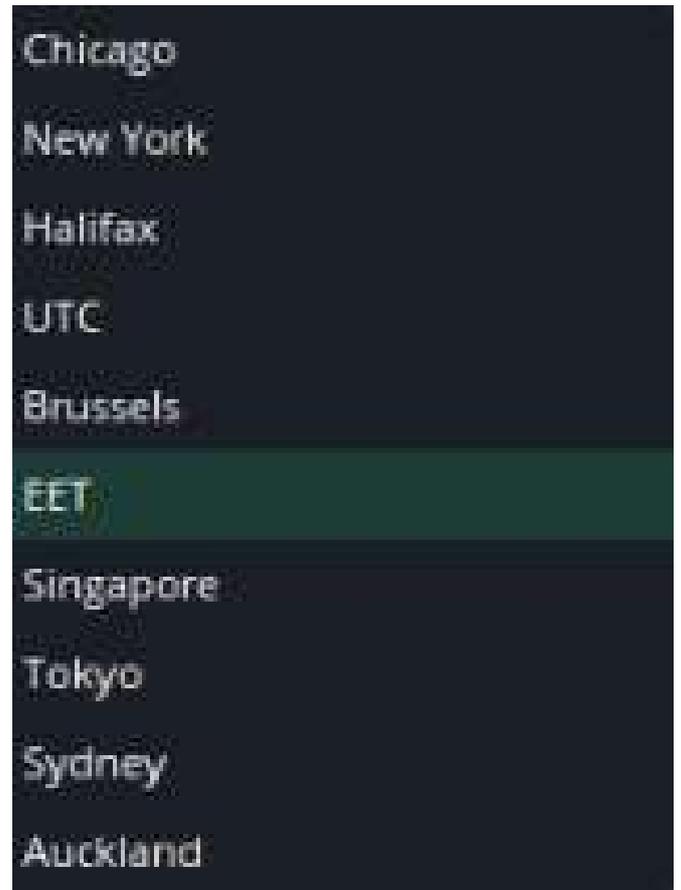
 **DUKASCOPY**
Swiss Forex Bank & Marketplace

Preferences/オプション設定

General/一般

Time Zone/タイムゾーン

すべてが表示されるタイムゾーン。
利用可能な 2 つのタイムゾーン (UTC と EET) と都市のリストがあり、正しいタイムゾーンを選択するのに役立ちます。



Day start time 一日が始まるタイムゾーン。

これは、2 時間を超えるチャート期間と日次範囲および変動統計に影響を与えます。

外国為替市場は東ヨーロッパ時間 (EET)0時/24時 で開始および終了するため、デフォルト(標準設定)では 1 日の開始時刻が EET に設定されます。

除外期間は、米国ロサンゼルススのタイムゾーンが夏時間または冬時間に早まったり遅く切り替わったりする春と秋の 1 ~ 2 週間です。

それは 市場の開始時間と決済時間に影響します。

 1日の開始タイムゾーンが EET ではない場合、Forex 商品の日曜日 (始値) または土曜日 (終値) に数時間の過去の市場価格データが存在します。

これは、インディケーター出力を含むチャートのテクニカル分析に影響を与える可能性があります。

データは本物で無視できないため、この数時間を除外するオプションはありません。

 Time Zone と Day Start Time の値が異なる場合、プラットフォームでは、毎日のローソク足が 00:00 より早く (前日) 開始するか、または遅く開始することが表示されることに注意してください。

これは、あるタイムゾーンで計算された日が 別のタイムゾーンで表示されるためです。

One click trading/ワンクリックトレード

有効にすると、注文確認ダイアログが表示されなくなります。メインフレームのトップバーでも同じ設定が可能です。

ワンクリック・モード

Chart trading/チャート取引

チャートから取引をオフにするには無効にします。

Orders validation/注文の検証

有効にすると、注文価格条件が正しく設定されていない場合に、即時注文実行の警告が表示されます。

Trading settings/トレード設定

一般

Trading settings

– Default Trading Values

通貨

– Chart settings

期間

計算

Drawing sequence

ワークスペース

Notifications

免責事項

ホットキー

ファイルの場所

ネットワーク設定

メモリー

詳細な設定

このセクションには、次のような一連の設定が含まれています。

1. 注文の行程を高速化する。
2. 注文の組み合わせ (エントリー + ストップロス、テイクプロフィット) を作成する。
3. 特別な成行注文を追加します (例: Position Double (倍難平))

2x

デフォルトのスリッページの適用注文:

- 成行注文
- Position Reverse Orders
- Position Double Orders
- 逆指値注文
- MIT注文

デフォルトの損切注文値の適用注文:

- 成行注文
- Position Reverse Orders
- 逆指値注文、指値注文、MIT注文

Add default Max.Slippage/ 最大スリッページ規定値を 設定

有効にすると、選択した注文に対して Max.Slippage (最大スリッページ) が自動的に設定されます。

Add default 損切/Stop Loss/ ストップロス規定値を設定

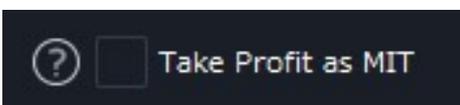
有効にすると、選択した注文に対してストップロスが自動的に設定されます。



デフォルトを追加 Take Profit/利益確定規定値を設定

有効にすると、選択した注文に対して 利食い (Take Profit, テイクプロフィット) が自動的に設定されます。

Take Profit as MIT/MITとしての利益確定規定値を設定

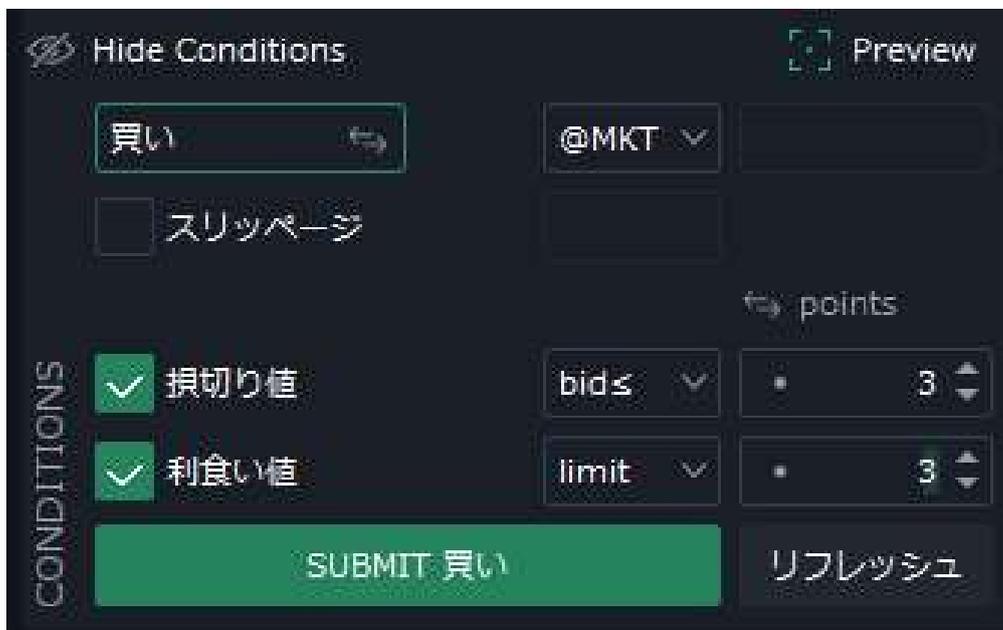


有効にすると、Take Profit、テイクプロフィット注文を Market If Touched (MIT) タイプの注文としてデフォルト設定します。



MIT (Market If Touched) = 注文価格に許容スリッページ幅を設定できる指値注文





Stop and Stop Loss order with an opposite trigger side

ストップオーダー、損切り注文(ストップロスオーダー)と反対側のトリガー

反対側の条件トリガーサイドでのストップ注文と損切り(ストップロス注文) 有効にすると、反対側のトリガー側で自動的に設定されます。

買いポジションの損切り(ストップロス注文、売り逆指値注文)は、Bid ではなく Ask によってトリガーされます。

売りポジションの損切り(ストップロス注文、買い逆指値注文)は Ask ではなく Bid によってトリガーされます。



設定はConditionsのダイアログで手動で設定できます。損切り値、利食い値がオンの状態でチャート上に現在値に対して プレビューもオンにすると それぞれのタグがチャート上に表示されます。

i ただし、Instant Order (即時注文) ウィジェットを使用してチャートから注文するか、チャート内の注文明細をドラッグ アンドドロップして注文する場合はダイアログが表示されないため、設定できませんが環境設定で有効になっている場合は、チャートから取引するとき条件が自動的に設定されます。

Default trading values/デフォルトでインターフェイスで使用される値

値(Values)は、銘柄 (Instrument) グループのレベルまたは個別に設定できます。このアイコンをクリックして個別の設定を追加します。

+ 銘柄 (Instruments) はそれぞれ異なるため、ポイント単位で設定されたグループ設定がニーズを満たすことはほとんどありません。

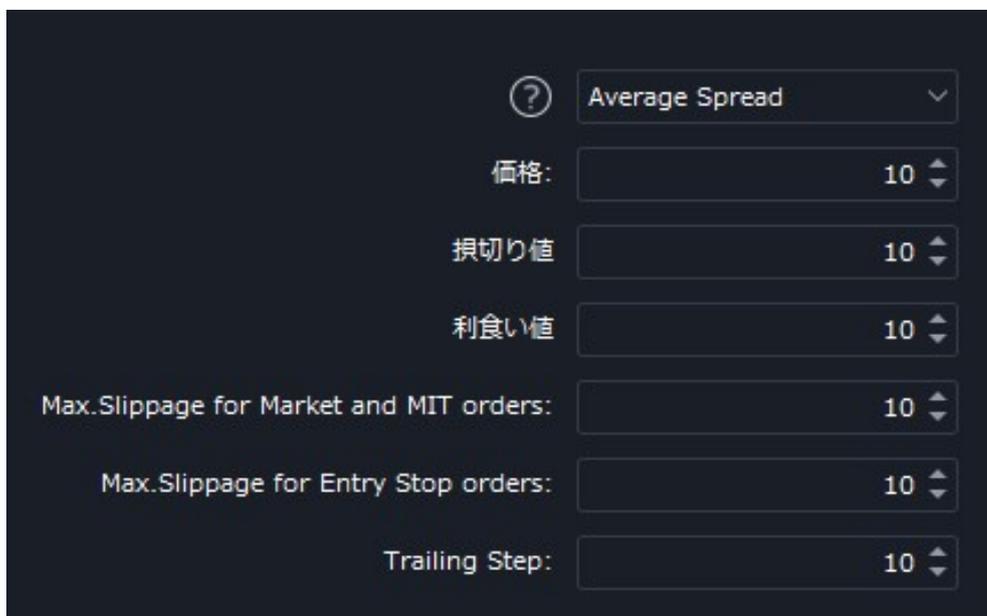
このため、ここで設定する値は Average Spread (平均スプレッド) 値として定義されます。おそらくこれが、各商品の価格の満足のいく距離を定義できる唯一のパラメータと定義します。

⊙ オプション設定

Average Spread(平均スプレッド) (Dukascopy オリジナル計算方式)

Average spread(平均スプレッド)は、流動性が低いために通常スプレッドが広がる決済前後の毎日 1 時間を除いた、先週のデータから計算された過去の BID/ASK スプレッドです。この値は、週に 1 回、毎週月曜日の開始 (EET 00:00) に変更/更新されます。

Average Spread(平均スプレッド)は、マウスが Day's range(日足) ローソク足の上にあるときに表示されるツールチップに表示されます。



A screenshot of a settings menu for 'Average Spread'. The menu is dark-themed with white text. At the top, there is a question mark icon and a dropdown menu labeled 'Average Spread'. Below this, there are several settings, each with a label on the left and a numerical value with a small up/down arrow icon on the right:

- 価格: 10
- 損切り値: 10
- 利食い値: 10
- Max.Slippage for Market and MIT orders: 10
- Max.Slippage for Entry Stop orders: 10
- Trailing Step: 10



A screenshot of a market data tooltip for EUR/USD. The tooltip is dark-themed with white and green text. It shows the following data:

EUR/USD		
Euro vs US Dollar		
		↑ 21,1 (0,18%)
Daily Range	43,80	0,37%
High Ask	1,17497	15:44
Low Bid	1,17059	10:19
Daily Change	+21,1	+0,18%
Previous Close Bid	1,17185	
Average Spread	0,30	

Amount warning/価格に対する警告

Amount warning:

オプション設定、Default Trading Values のセクション

このフィールドに設定された金額値が設定を超えると、注文を送信するときにAmount warning/価格に対する警告が表示されます。誤ってキーを間違えた金額送信を防止できます。

⊙ オプション設定

The screenshot shows the 'Options Settings' window with the 'Currency' (通貨) section selected. The 'Amount warning' field is highlighted with a red border and contains the value '100'000'. Other settings visible include 'units' (dropdown), 'quantity' (1'000), 'Average Spread' (dropdown), 'price' (10), 'lot size' (10), 'take profit' (10), 'Max. Slippage for Market and MIT orders' (10), 'Max. Slippage for Entry Stop orders' (10), and 'Trailing Step' (10).

警告

×

警告!

Amount warning of 100'000 has been exceeded.

詳細

You are trying to place an order of 100'001 which exceeds the Amount warning limit set in "Preferences"

このまま続けますか?

はい

いいえ

Amount warningフィールドに設定された金額値を超えると、注文を送信するときに警告が表示されます。誤ってキーを間違えた金額送信を防止に役立ちます。

Chart Settings/チャート設定

⊙ オプション設定

▽

- 一般
- Trading settings
- Default Trading Values
- 通貨
- **Chart settings**
- 期間
- 計算
- Drawing sequence
- ワークスペース
- Notifications
- 免責事項
- ホットキー
- ファイルの場所
- ネットワーク設定
- メモリー
- 詳細な設定

CHART SETTINGS

↻

- Trading breaks filter
- 固定オートシフトポジション
- Thin charts
- ズームイン・ズームアウトレベル増加

Orders, position and alerts labels

- Hide on mouse out
- Fix to left side
- ランダムな色で対象を描画する
- ローソク足の緑を表示する
- マル線行足及びレンジ・バーの透明体を表示
- Hide vertical grid

グリッドモード

- ピップ・グリッド 自動
- ピクセル・グリッド 20

現在価格ライン

- 全期間に
- 現在価格より先にのみ

ライン生成方式

(高値 + 安値) / 2

Trading breaks filter/トレーディング ブレークス フィルター

デフォルトでオン、無効にすると、相場のブレイク時のフラットローソク足がチャートに表示されます。

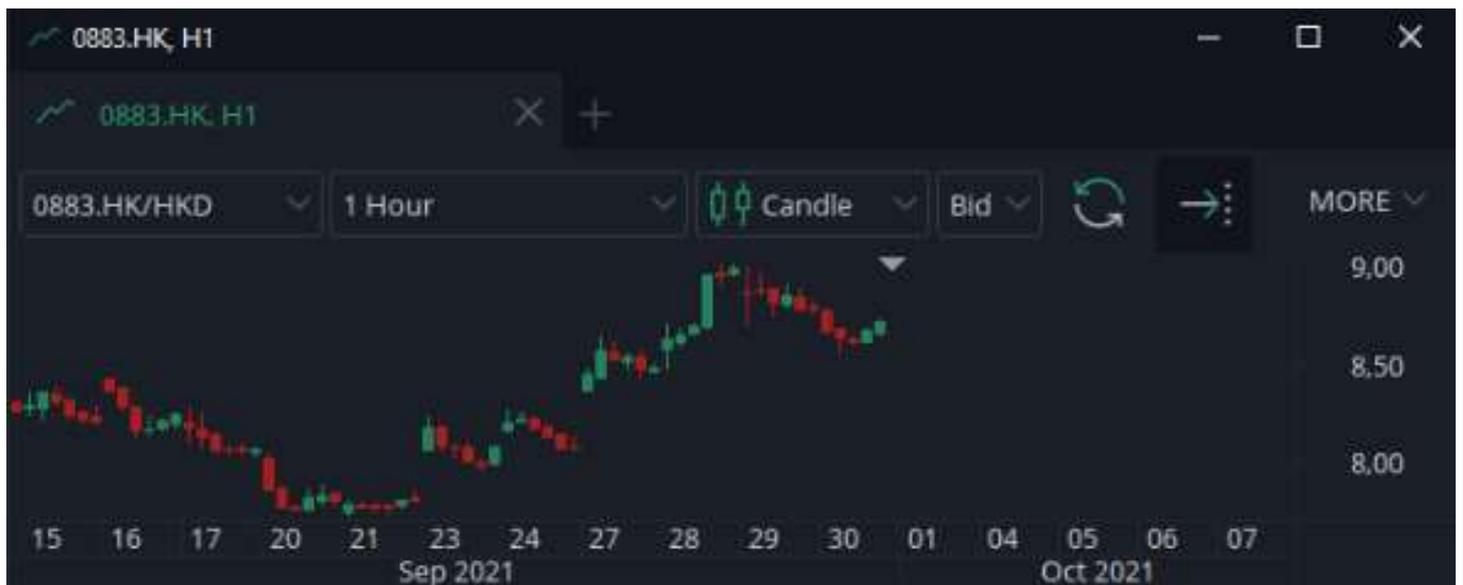


Fixed auto shift position/固定オートシフトポジション

固定オートシフトポジションはチャートを右側に固定表示します。チャートはマウスでドラッグ可能です。固定オートシフトポジションはドラッグすると自動的にオフになります。



固定オートシフトポジションボタンをオンにすることでチャートをデフォルトの位置に瞬時に戻すことができます。



Thin charts/薄いチャート

バーチャートの初値と終値をきれいに表示します。

この設定が無効になっている場合、バーチャートの初値と終値が太く表示されわかりずらいです。



この設定が有効な場合、チャート内でローソク足とバーの間の距離は常に等しくなります。

これにより、ズームレベルが低くなります。下の図は両方のバージョンを比較しています。高い精度は下のグラフに示されています。

High charting accuracy

高いチャート制度



Hide on mouse out/マウスアウト時に取引オブジェクトのラベルを非表示にする
無効にすると、マウスオーバーしなくても注文と位置のラベルがチャート上に表示されます。

ランダムな色で対象を描画する/線描オブジェクトのランダムな色
有効にすると、新しい各線描オブジェクトの色がランダムに異なります。

ローソク足の緑を表示する/キャンドル(ローソク足)の境界線を表示
燭台本体の境界線は表示または非表示にすることができます。



ヌル連行足及びレンジ・バーの透明体を表示
透明な型枠(ボディ)を表示
ヌル連行(Null Renko)箱型(レンガ)と価格レンジキャンドルの場合、透明な型枠(ボディ)が表示されます。
ヌルブリックは、体積が0、形成要素数が0の箱型(ブリック)です。



ヌル (Null) = ノーデータ
透明な型枠 (ボディ) を表示

Null Renko 箱型 (ブリック) と価格レンジキャンドルで、透明な型枠 (ボディ) が表示されます。

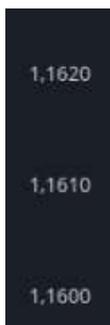
ヌル ブリックは、ボリュームが 0、形成要素が 0 の箱型 (ブリック) です。

垂直グリッドを非表示にする

縦のグリッド線を非表示にすることができます。

グリッドモード グリッドはピクセルまたはポイントで設定できます。

例えば 10 の倍数を選択した場合、価格軸には 10 ポイントごとの価格レベルが表示されます。



現在の市場価格ライン

現在の市場価格を示す線は、チャート全体に表示することも、最後のローソク足 / バーのみから表示することもできます。

ライン生成方式

ここで表示させたいチャートタイプ折れ線の生成方式をカスタマイズできます。

現在価格ライン

全期間に 現在価格より先にのみ

ライン生成方式

(高値 + 安値) / 2

OK





期間 /ユーザーはこのセクションの期間をカスタマイズできます。
 利用可能な期間設定は 時間ベース、価格ベース の2 グループがあります。

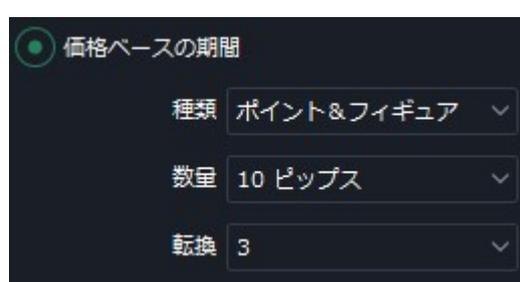
時間ベースの期間・Units:

- ティック
- Sec
- Hour
- Day
- Week
- Month

価格ベースの期間/価格アクションから計算される種類:

- レンジ・バー,
- 連行足
- ラインブレイク
- 鍵足
- ポイント&フィギュア,
- ティック・バー

価格ベースの期間設定では それぞれの種類に数量を設定できます。



計算/Calculation

ティック・バーの算出設定

データ入力 全ティック

ベース期間 1週

レンジ・バーの算出設定

データ入力 デフォルト

補間時間 1分

補間方法 三次スプライン

ベース期間 1週

P&Fの算出設定

セッションの長さ Ticks

算出方法 終値のみ

ベース期間 1週

連行足、ラインブレイク、カギ足の算出設定

セッションの長さ Ticks

セッションの価格 終値

ベース期間 1週

ティック・バー算出設定

レンジ・バー算出設定

P&F算出設定

連行足、ラインブレイク、カギ足の算出設定

計算セクションでは設定をカスタマイズできません。基準期間は、開始価格が毎週または4週間ごとにリセットされるため、計算プロセスを高速化するために実装されました。

利用可能なカスタム期間が非常に多いことが考慮され、期間設定の計算はすべてプラットフォーム内側で行われます。

計算が完了すると、結果はキャッシュフォルダーに保存され、同じ期間が表示されるときに読み込まれます。

[無制限]を選択した場合、履歴の最初に利用可能な価格から計算されます。

i すべてのティックからの計算は最も正確な方法ですが、計算処理に最も時間がかかります。ニーズに合った設定を選択してください。

ティック・バーの算出設定

データ入力 全ティック

ベース期間 1週

ベース期間

1週

4週

無制限

レンジ・バーの算出設定

データ入力 デフォルト

補間時間 1分

補間方法 三次スプライン

ベース期間 1週

Default calculation of Range bars/レンジ・バーの算出設定

レンジ・バーのデフォルトの計算方法は次のとおりです。

すべてのティック (2ポイント未満の場合)

1分のキュービック スプライン、2 ~ 10ポイントの場合

1時間のキュービック スプライン、10ポイントを超える場合

i (今週の)レンジ・バーは、常にすべてのティックから構築されます。



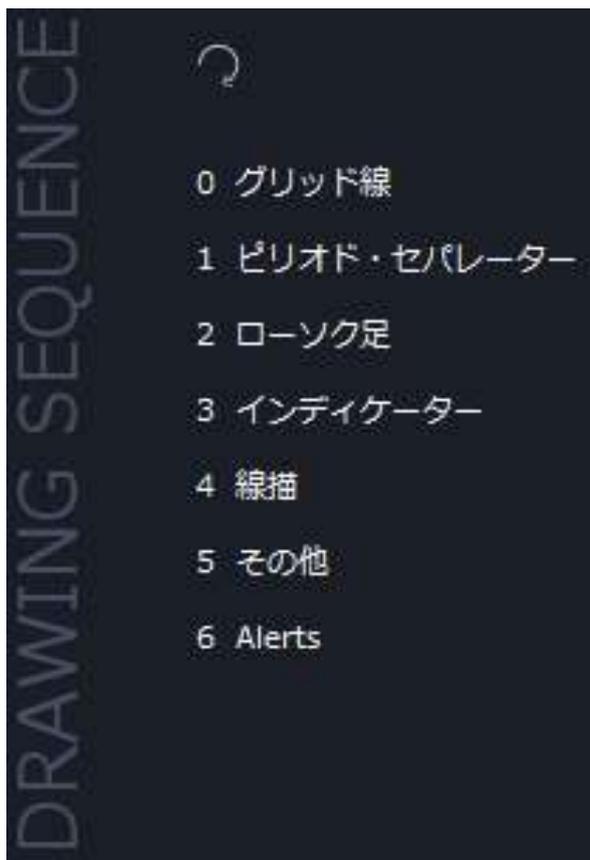
セッションの長さ

- Ticks
- 10Secs
- 1Min
- 5 Min
- 10 Min
- 15 Min
- 30Min
- Hourly
- 4Hours
- Daily

ベース期間

- 1週
- 4週
- 無制限

Drawing sequence /線描課程



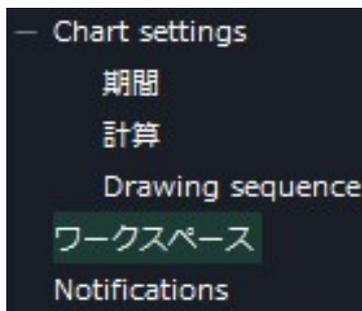
次の各チャートレイヤーの優先度をここで設定できます。

デフォルトでは以下のようになっています。

- グリッド線
- ピリオド・セパレーター
- ローソク足
- インディケーター
- 線描
- その他
- Alerts

上下の矢印で優先順位を入れ替えることができます。

ワークスペース/Workspace



ワークスペースの自動保存を行う

プラットフォーム出口での作業ワークスペースの保存を無効 及び自動保存する分間隔はここで変更できます。

分離したタブ・パネルをフレームを閉じる際にメインフレームに戻す

デフォルトでオフ

Confirm platform close

プラットフォームを閉じるの確認、デフォルトでオフ

Confirm keeping objects when disabling JCloud synchronization をオフにした場合

ウィジェット(作業アイコン)がチャートに紐づけられていない場合に、ウィジェットを閉じると設定は失われます。デフォルトでオンになっています。

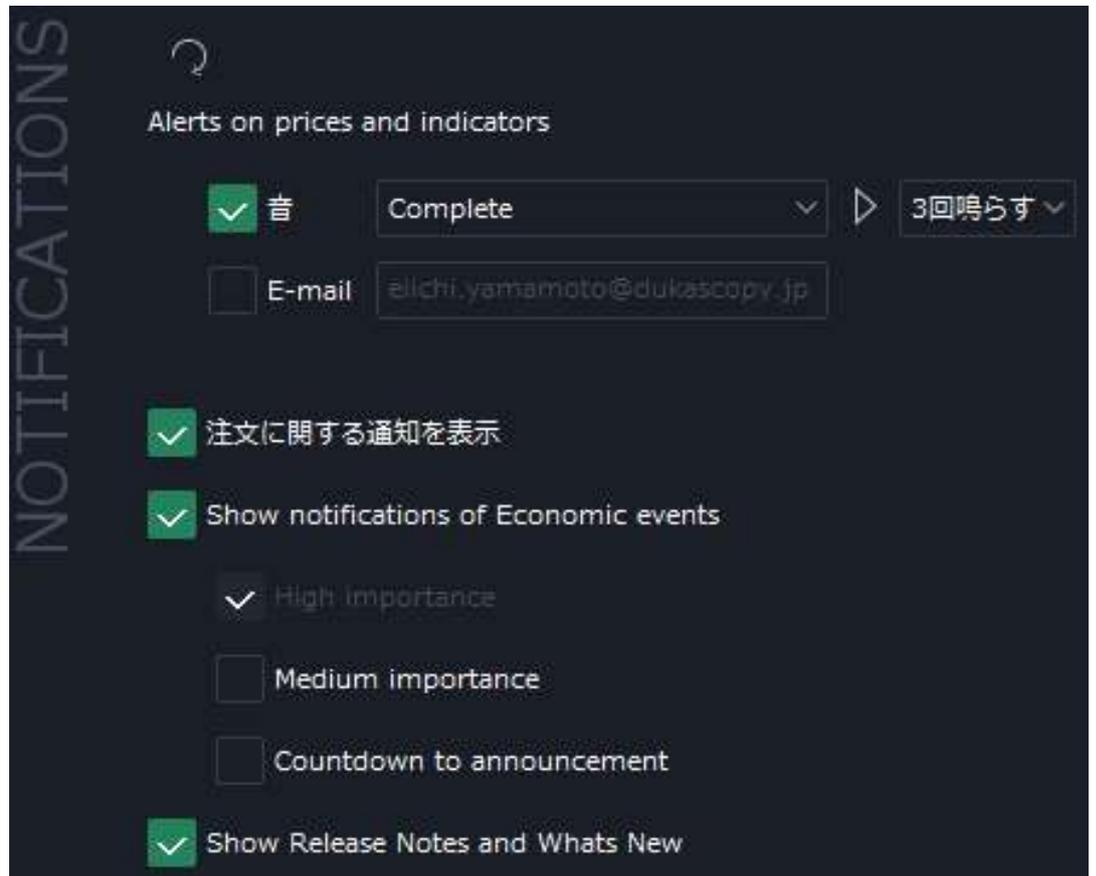
Confirm moving objects when enabling JCloud synchronization

オブジェクトの移動をJCloud (Jクラウド)で同機

デフォルトでオン

ワークスペース:

ワークスペースへのパスは ローカル ディスクまたは JCloud (Jクラウド) に保存できます。



Notifications/通知

さまざまな通知を有効または無効にできる

Alerts on prices and indicators/価格及びインディケーターの警告

音 (デフォルトでオン)	Complete (デフォルトでオン)	
E-mail	Danger	
	Hey you	
	Industrial alarm	1回限り
	Pager	3回鳴らす (デフォルトでオン)
	Phone alert	5回鳴らす
	Service bell	繰り返す
	Sine thunderbird	
	Siren	
	カスタム	

注文に関する通知を表示 (デフォルトでオン)

Show notifications of Economic events (デフォルトでオン)

High importance (重要) (デフォルトでオン)

Medium importance (中程度)

Countdown to announcement (発表へのカウントダウン)

Show Release Notes and What's New (新しい情報の提示)

- ▽
- 一般
- Trading settings
- Default Trading Values
- 通貨
- Chart settings
- 期間
- 計算
- Drawing sequence
- ワークスペース
- Notifications
- 免責事項
- ホットキー

免責事項

このセクションでは、すべての免責事項のリスと及び同意、免責事項内容が確認できます。

免責事項	<input checked="" type="checkbox"/> ストラテジーに関する免責事項	閲覧
	リモートストラテジー免責事項	閲覧
	ヒストリカル・テスターに関する免責事項	閲覧
	完全なアクセス権を付与することに関する免責事項	閲覧
	特別な取引条件を持つ銘柄に関する免責事項	閲覧
	仮想通貨ペア取引に関する免責事項	閲覧
	パターン分析ツールに関する免責事項	閲覧
	プラグインに関する免責事項	閲覧
	ノンプロに関する免責事項	閲覧
	Notifications Disclaimer	閲覧

免責事項/
Disclaimers

同意済みの免責事項にはチェックマーク、免責事項内容は 閲覧をクリックするとポップアップウィンドウで確認できます。

ストラテジーに関する免責事項



免責事項

お客様は、第三者が開発したソフトウェア（自動取引用ストラテジー、取引用ロボット、取引用ストラテジー変換ツール、またはそれに類する他のソフトウェア、以下、「取引用ソフトウェア」という）を実行しようとしています。取引用ソフトウェアを使用してDukascopy Japan（以下、「当社」という）との取引を行うためには、以下の内容について承認・同意をしていただく必要があります：

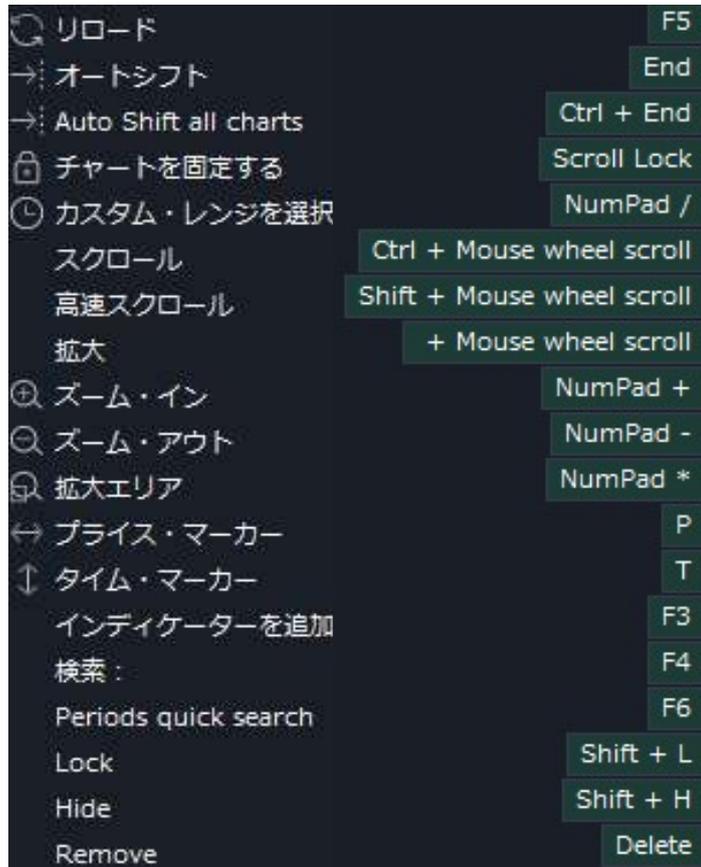
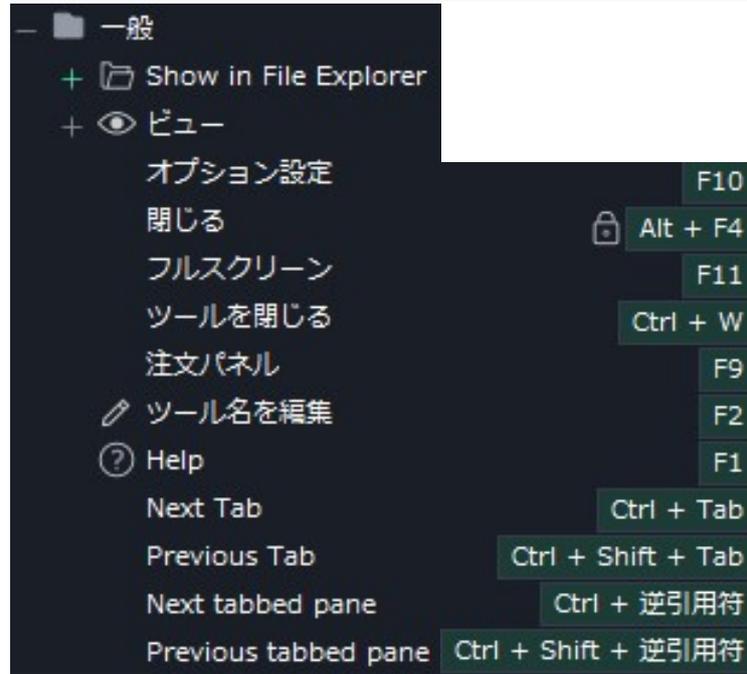
当社は、直接・間接を問わず、いかなる方法によっても、一般の利用に供することを目的として取引用ソフトウェアを販売または推奨するものではありません。

当社は、いかなる形においても、取引用ソフトウェアの開発には携わらず、それが当社の使用するテクノロジーに技術的に適合するものであっても、取引用ソフトウェアの購入またはその使用に関して、いかなる推奨または認定も行わないものとします。

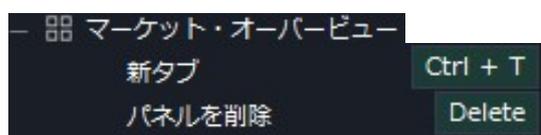
閉じる

ホットキー/Hot Keys

このセクションではホットキーを確認及び設定できます。



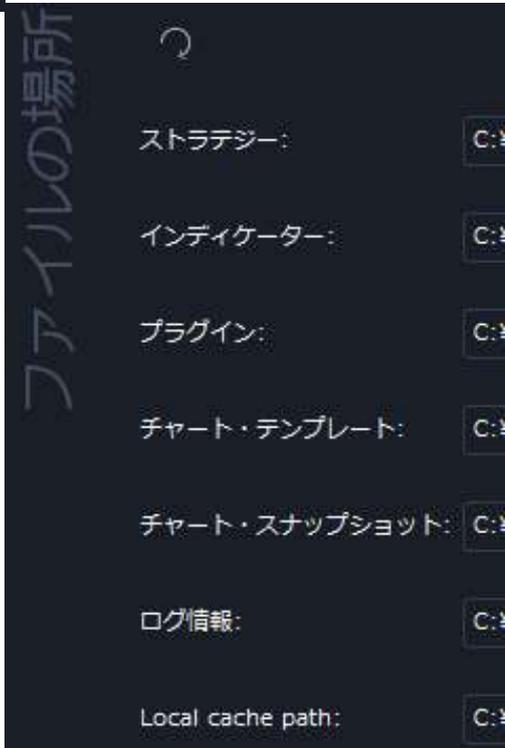
Invert scale Alt + I



- ワークスペース
- Notifications
- 免責事項
- ホットキー
- ファイルの場所
- ネットワーク設定
- メモリー
- 詳細な設定

ファイルの場所/Path

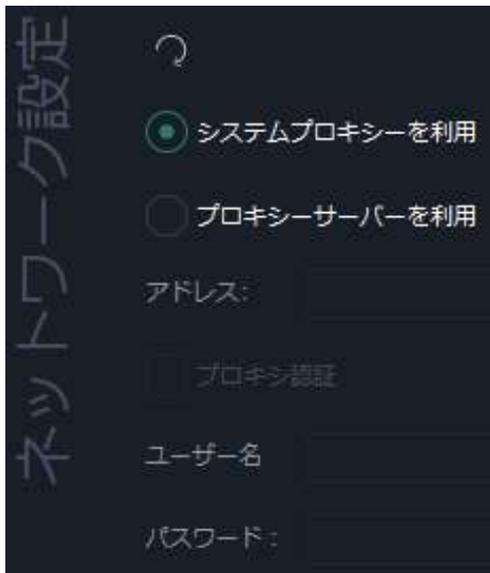
プラットフォームで使用されるコンテンツのデフォルト(標準設定)のパスを設定できます。



フォルダーの選択



ファイル・エクスプローラーで開始

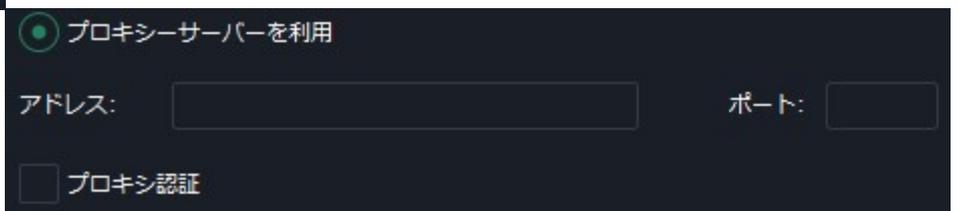


- ファイルの場所
- ネットワーク設定
- メモリー
- 詳細な設定

ネットワーク設定

ここでプロキシサーバーのアドレスとポートを設定することができます。

プラットフォームは、ここで設定されたプロキシ設定を使用します。



アドレス、ポート、プロキシ認証にチェックをいれてOKします。

ファイルの場所
ネットワーク設定
メモリー
詳細な設定

メモリー
デフォルトでは、プラットフォームには 512MB の RAM が割り当てられています。
[カスタム最大ヒープ サイズを使用] に切り替え、必要に応じてさらに設定できます。この値を増やすと、プラットフォームのパフォーマンスが向上する可能性があります。(特に、インディケーターやヒストリカル テスターを含む多数のチャートが使用される場合)

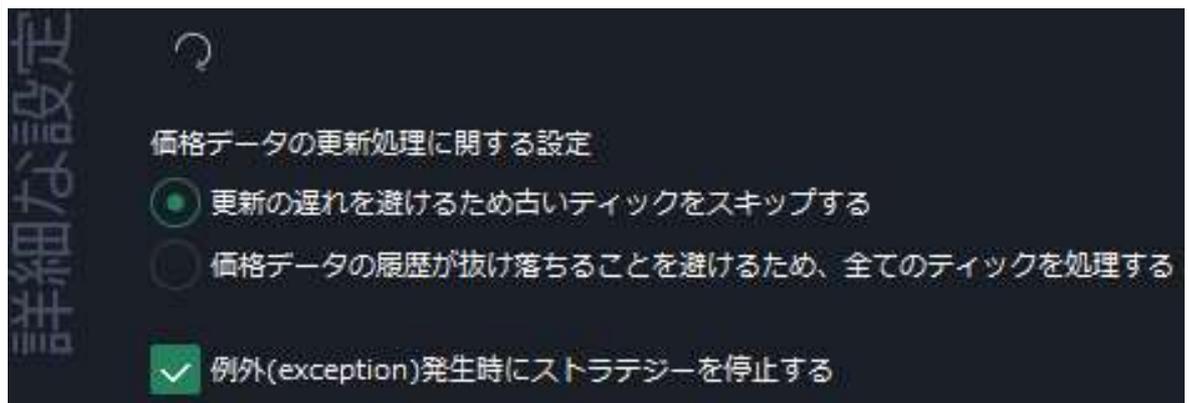


この設定で設定された RAM の量がプラットフォームの起動時に利用できない場合、プラットフォームは起動せず、この設定は 512MB にリセットされます。

また、64 ビット バージョンのオペレーティング システムを使用している場合は、必ず 64 ビット バージョンのプラットフォームをインストールしてください。そうでない場合、最大ヒープ サイズは常に 1 GB に制限されます。

ネットワーク設定
メモリー
詳細な設定

詳細設定/Advanced settings



プラットフォームが遅く、受信したすべてのティック (価格更新) を処理できない場合、価格の遅延を避けるために古い更新はスキップされます。

これは多くのプラットフォームで使用される方法で欠点は、オープンチャートの過去の価格であり、最新のローソク足が形成されるティックも少なくなることです。これにより、誤った高価格または低価格が表示される可能性があるため、解決策としてチャートを時々更新することを推奨しています。

このセクションでは、このティックスキップ方法を無効にすることができます。この場合、価格が遅れるリスクがありますが、チャートの過去の価格には受け取ったすべてのティックが含まれます。

「価格履歴の欠落を避けるためにすべてのティックを処理する」設定が有効であっても、接続が不安定または遅い場合、一部のティックが失われたり、サーバーによって送信されなかったりする可能性があります。送信されていないティックのキューが増加している場合、サーバーはティックをスキップすることがあります。